

‘ 0 7 WEMGP ポイント設定要項

2007.Mar.1

- 1 , ポイントはワールド エコノ ムーブ グランプリ (W E M G P) 協議会に於いて決定される。
- 2 , 各ポイントは各競技大会の前年度出場実績及び開催の状況、次年度に与える影響等を考慮し決定され、当該年度 (大会開催年度) 初戦の 1 ヶ月前までに公示する。
- 3 , 各競技大会に於いて正規に出場し走行実績のある車両すべてにポイントが与えられ、その最小単位を 1 とする。
- 4 , シリーズ戦の順位は車両に与えられた総獲得ポイントの高い順とし、その年の最終戦競技大会の終了後に公表し表彰するものとする。
- 5 , シリーズ戦参加大会が年間を通して 4 大会 (4 戦) を超える場合のシリーズ戦表彰ポイントの計算は、ポイントの高い 4 大会分の合計とし上位から表彰する。ただし、同ポイント車両が発生した場合は、全出場獲得ポイントの多い車両を上位とする。それでも同ポイントとなる場合は全出場大会の走行距離が多い車両を上位とする。
- 6 , シリーズポイント設定の基準
 - (1) 各大会のポイント基準を定める。
 - (2) 各大会のポイント基準は、各大会の最高位 (優勝) ポイントを基礎ポイントとし以下ポイントを下方降に順次決定するものとする。
 - (3) 各大会の最高位ポイント (基礎ポイント) は、大会一律ポイントを 2 0 ポイントとし、前年度実績のある大会はその台数に係数を掛け端数を四捨五入し一律ポイントに加える。 その係数は 0 . 1 とする。
 - (4) 昨年度の出場実績の無い新しい大会の出場実績は、 4 0 台とみなし実績 4 0 台以下も 4 0 台を最低実績とする。
 - (5) 各大会における基礎ポイントからの下方降算定は、
 - 1 位から 2 位差を 5 ポイント
 - 2 位から 3 位差を 3 ポイント
 - 3 位から 4 位差を 2 ポイント
 - 4 位から 5 位差を 1 ポイント後は獲得ポイント 2 ポイントまでは 1 ポイント宛下降し以後その大会が持つポイント基準となる台数 (適用台数) の半分まで 2 ポイントを与え以下は 1 ポイントとする。(別表参照)
 - (6) ヒート別又は部門別レース等でレースコース (距離及び走行条件) の変わる場合のポイント計算は、エネルギー量等考慮し極力公平なポイントとなるよう走行距離に置き換え、換算するものとする。

菅生大会等、実績のある大会は今までの大会実績を評価し摘要台数を以前の実績台数を継続することにした。

尚、新参加大会に於いても参加実績が、みなし実績を大きく超える場合には、その実績に応じた設定台数に評価し直す事ができる。

'07WEMGP ポイント設定(案)

2006 出場車両実績	大湊大会	96台	適用台数	90	(FC含む)
	菅生大会	27台	"	50	
	幸田大会	46台	"	50	
	成田大会	31台	"	40	
	舞州大会	23台(湖東実績)		40	
	山梨大会	22台	"	40	
	豊橋大会	(新)	"	40	
	タイ大会	(新)	"	40	

(別表)

台数	90台	80台	81台	60台	50台	40台
1位	29	28	27	26	25	24
2位	24	23	22	21	20	19
3位	21	20	19	18	17	16
4位	19	18	17	16	15	14
5位	18	17	16	15	14	13
6位	17	16	15	14	13	12
7位	16	15	14	13	12	11
8位	15	14	13	12	11	10
9位	14	13	12	11	10	9
10位	13	12	11	10	9	8
11位	12	11	10	9	8	7
12位	11	10	9	8	7	6
13位	10	9	8	7	6	5
14位	9	8	7	6	5	4
15位	8	7	6	5	4	3
16位	7	6	5	4	3	2
17位	6	5	4	3	2	2
18位	5	4	3	2	2	2
19位	4	3	2	2	2	2
20位	3	2	2	2	2	2
21位	2	2	2 1位 2	2 1位 2	2 1位 2	2 1位 2
	4 5位 2	4 0位 2	3 5位 2	3 0位 2	2 5位 2	4 0位 ~ 1
	4 6位 1	4 1位 1	3 6位 1	3 1位 1	2 6位 1	
	9 0位 ~ 1	8 0位 ~ 1	7 0位 ~ 1	6 0位 ~ 1	5 0位 ~ 1	